



① 昨年度より少し早めの2学期始まる！

令和3年度は新型コロナ・緊急事態宣言により1週間遅れの30日(月)スタートでした。

沖縄県で大切にされる旧盆行事がおわり新型コロナウイルス感染拡大も懸念されましたが、令和4年度の2学期は8月24日(水)からスタートしました。オンライン形式での始業式では、各学年代表生徒による新学期への意気込みが感じられるあいさつとなり、各学級においてモニター越しに式へ参加する生徒も夏季休業モードから2学期へスイッチを切り替えている様子でした。



左側から1学年代表鈴木さん、2学年代表具志さん、3学年代表金城さん、生徒会代表國吉さんです。

(1学年代表 鈴木宗佑さん)

8月に行われたハンドボール部の1年生大会では、仲間と協力して3位になることができたので次の大会も頑張りたい。ところで、1学年は授業中の私語が増えてきた印象がある。慎むように全員で協力していこう。2学期は中学校に入学してから2回目のテストや学習発表会、職場体験学習などたくさんの行事が待っている。課題にしっかり取り組み、1つ1つクリアしよう。

(2学年代表 具志唯花さん)

私には2つの目標がある。1つめは毎日の復習を怠らないこと。人は忘れやすい生き物だからこそ、忘れないうちに何度も復習することでテスト前の勉強が少しでも楽になると思う。習ったことをその日のうちに復習することを習慣化したい。2つめの目標は何事も一生懸命取り組むこと。授業も部活動も私は場所を選ばずどんなことも真剣な態度で取り組めるようになりたい。

(3学年代表 金城英貴さん)

僕は鹿児島県で行われた九州中学校水泳競技大会に出場した。200mと400mの自由形に出場し、200m自由形は自己ベストを記録を1秒以上更新することができたが、結果は両種目とも13位で県外のレベルの高さを痛感する大会となった。だが、県内各地の中学生と親交を深めることができ、とても良い経験となった。

(生徒会代表 國吉梨央さん)

今学期は音楽発表会があるので一人一人が輝き、美しい歌声を響かせられるように練習を重ねて各クラス・学年の絆を深められるようにしよう。2学期は食欲の秋や読書の秋ともいうが、気候も過ごしやすくなる季節だ。1学期や夏休みに感じたこと、学んだことや体験したことを2学期でも生かしてこれまで以上に成長していこう。生徒会は2学期も引き続き学級班活動を充実させること、みんなのできるSDGsを実行することを目標としている。ご協力をお願いする。

(校長あいさつ)

生徒のみなさんが大きな事件や事故に巻き込まれることなく無事に2学期の始業式に出席できたことを大変嬉しく思う。新しく着任したアンドリュウ先生から授業等で多くのことを学ぼう。

② 2学期開始とともに生徒会・リーダー研修会

SDGsの視点を大切にして、自分たちにもできる活動を学級班活動からつなげよう。



2学期開始早々の24日(水)午後から生徒会リーダー研修が開催されました。本校生徒会はSDGsに関連させた活動を継続して実践しています。このことは3町村(中城・北中城・西原)生徒会フォーラムでも本校代表が発表をして好評を得ております。今回のリーダー研修では2学期以降の学級班活動と連動させる内容について、各専門委員会ごとに協議を行い情報共有をしました。

③ 教員校内研修(インクルーシブ教育理論研修)

「学校におけるインクルーシブ教育システム構築のための体制づくり」について

8月26日(金)、琉球大学から下條満代教授らを招いてインクルーシブ教育の校内体制づくりをテーマに研修を実施しました。はじめに権准教授から「障害のある子供が十分な教育を受けるための合理的配慮」について確認を行い、下條教諭からは実践事例を紹介していただきました。

研修後半では心理疑似体験をとおして、子供への寄り添う視点を学び、2学期以降の学級経営や教材研究に生かすことなどについて共通理解しました。



④ 49期卒業生から記念品!

49thOBから生徒会代表へ贈呈。



代表の新垣翼氏、川上真貴子氏、瀨名波瞳氏から液晶プロジェクターの贈呈がありました。生徒会行事で大切に活用いたします。

⑤ 生徒への贈り物!

村内企業等から本校生徒へ贈呈



喜友名重機(小橋川嘉善代表)と川橋建設(小橋川博明代表)の2社から「備品等の購入」にご支援をいただきました。感謝申し上げます。